

# 迫桜通信

## 夢はばたけ未来へ!

10月20日校内発表  
21日一般公開

第23回迫桜祭ときめきスキャンfestival



みやぎけんはくおうこうとうがっこう  
宮城県迫桜高等学校  
住所 〒989-5502  
宮城県栗原市若柳  
字川南戸ノ西184  
電話 0228-35-1818  
HP <http://www.hakuou.myswan.ne.jp/>  
Email [hakuou@od.myswan.ed.jp](mailto:hakuou@od.myswan.ed.jp)  
担当 図書・情報管理部  
迫桜通信編集係

### 目次

- 第23回迫桜祭
- 若柳地織・たすき 製品開発
- 現場体験実習
- 芸術鑑賞会
- 農業体験
- 12月の行事予定



今年度のクラス発表は、「動画コンテスト」を行いました。「動画コンテスト」は、各クラス3~5分の動画を作成しアリーナで視聴するものです。アニメのOPやドラマのPV再現、PV風クラス紹介など、クラスの特色が多く見られました。

実行委員長の鈴木愛結さん(築館中出身)は、「来年は今年を越えてください。」と閉祭式で話していました。

先日行われた文化祭で13年振りに打ち上げ花火を行くことができました。生徒、先生全員が思い出に残る文化祭の締めになりました。この花火を打ち上げるにも、企業の皆様、同窓生の皆様、また、地域の皆様にご理解、ご協力いただいたこと、心より感謝申し上げます。今後も我々迫桜生への温かいご指導、ご鞭撻をお願いして感謝の言葉いたします。まことにありがとうございました。  
生徒会長 作藤 真希



## 若柳地織・たすき 製品開発 (情報ビジネス系列)

情報ビジネス系列二年次は、「商品開発と流通」の授業の一環として、宮城の伝統工芸品である【若柳地織】を用いて、宮城県高等学校駅伝競走大会で使用する「たすき」を共同開発しました。

授業で商品開発の方向性を話し合ったところ、地元若柳の資源を活用したいという意見が出ました。栗原市で駅伝が開催されるのは四年ぶりです。選手の方々に【若柳地織】を用いた「たすき」をつけてもらおうと、企業に提案し共同開発が実現しました。資金面では【若柳街づくりプロジェクト】の協力を得て「たすき」が形になりました。男子が藍色、女子が小豆色の「たすき」をつないで走りました。

十月二十八日(土) 駅伝大会当日には、若柳総合支所において販売実習を行い、地織製品や畳製品を販売しました。多くの大会関係者や保護者が集まりました。

菊池陽斗君(小牛田中出身)は当日インタビューで、「駅伝が四年ぶりに栗原に戻ってきたので、地元なたすきを使ってほしいと思った。地織を含めて地元いろんな企業があることを知ってもらいたい」と語っていました。これからも地域に貢献できるよう活動していきます。どうぞ応援よろしくお願いたします。



## 現場体験実習 (エンジニアリング系列土木)

十月十二日(木)、エンジニアリング系列土木を選択している一・二年次、八名が現場体験実習を行いました。

今回の実習は宮城県建設業協会栗原支部の全面協力のもと、地元栗原の現場を見学させていただきました。

実際に稼働している工事現場を目の当たりにした生徒は、その規模の大きさに圧倒されている様子でした。その後、建設業に携わっている迫桜OBの方々から講話があり、生徒たちは熱心にメモを取っていました。

午後からは野口建設様の本社ヤードにて重機の搭乘や、丁張測設の実習を行い、プロの手ほどきを受けました。

今回の貴重な体験を今後の学習に活かしてくれることと思います。



## 芸術鑑賞会

10月25日(水)、若柳総合文化センター(ドリーム・パル)にて、芸術鑑賞会を行いました。今年、演劇〜地雷探知犬ニーナ〜を鑑賞しました。



## 農業体験(アグリビジネス系列)

地域交流事業

十月十七日(火)、本校農場にて若柳小学校一年生を対象に農業体験会を実施しました。農作物と触れ合うことで、地域の子供達に食の大切さや植物の素晴らしさを知ってもらうことを目的としています。内容としては、サツマイモ掘りや、サツマイモに関するOXゲーム、トラクターなどの農業機械の試乗を行いました。アグリビジネス系列を選択している一・三年次生が中心となり、小学生と共にサツマイモを掘ったり、活動を行いました。



## 12月の予定

- 2日(土) 公務員講習会
- 9日(土) 介護福祉士模試④
- 10日(日) 修学旅行(～13日)
- 14日(木) 振替休業日(2年次)
- 15日(金) ドリカムⅢ発表会
- 16日(土) 溶接技術講習会
- 25日(月) 全校集会・大掃除
- 26日(火) 冬季課外(～28日)
- 冬季休業(～1/8)